

第3回 五泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略市民検討委員会のまとめ

■当委員会の目的と流れ

目的	「住んでよかった、住みたいまち五泉」の実現に向けて、人口減少対策を含めた地方創生に関する計画に対し、市民・各界の代表として検討を行うこと。
検討内容	①五泉の強み・弱み・まちづくりの方向性 (6/16)
流れ	②将来展望・基本目標(案)・施策の方向性 (7/28)
	③将来都市像・施策・事業・指標 (9/4)
	④戦略の全体素案の確認、今後に向けた取組 (9/30)

■開催概要

日時	平成27年9月4日(金) 14:00~16:00
会場	五泉市福祉会館3F 大会議室
参加委員	16名(産学官金労言の各分野計20名構成)
説明内容	①前回のふりかえり ②将来都市像について ③事業の絞り込み案について ④施策案と重要業績評価指標(KPI)について ⑤骨子案の再確認
意見交換	将来都市像、事業案、施策案、KPI、骨子案について

■実施状況



意見交換の様子



投票の様子

■意見交換の結果

先回提示した市職員提案事業(336事業)について、委員の皆さんの意見・提案を踏まえ、庁内策定幹事会で検証した結果、新規・既存を含め、全体で76の事業案が提案されました。

また、事業成果の目安となる5年後の数値目標(KPI※)案についても検討を行いました。これらについて、今回皆さんから出された意見や質疑応答をまとめると、次のようになります。

※KPI(Key Performance Indicator): 具体的な施策ごとの客観的な重要業績評価指標

<事業案について>

項目	ご意見等
全体	<ul style="list-style-type: none"> ●既存の良い所を伸ばしていくべきで、反省点があれば改善策が必要。 ●二十歳前後で市外に出る人が多い。行政は同窓会開催費を補助し、UターンをPRしたら良いのではないか。 ●県からも支援ができることがある。相談して欲しい。
農業	<ul style="list-style-type: none"> ●新潟大学農場関連で人口を増やすには、他の事業と連携した雇用創出や、家族ぐるみの移住推進などが考えられる。 ●阿賀野市の酪農は、全国的なブランドとなった。これに見習って、農産物の加工は可能で、勝負も出来る。 ●サトイモは美味で評判もいいが、仕事は重労働である。しかし、若い人の農業に対する印象が悪くならないようにするために、家庭や地域など、自分でできることから始めることも大切である。
ニット産業	<ul style="list-style-type: none"> ●五泉市のニットは全国トップクラス。ないものねだりよりも、あるものをブラッシュアップし、PRを上手くするべき。 ●オリジナルブランドもあるが、子ども用のニット製品はない。ペット用の製品などもなく、今後の展開の可能性はあると思う。 ●民間主体で遠泳プロジェクトを行った際、ニットジャケットが五泉産であった縁で、イギリスの都市と友好交流が進んだなど、民間主導で成功した事例は多い。行政がバックアップに徹すればスムーズに進むものもある。
子育て環境	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども主体の五泉らしさのある事業が欲しい。シェアによる働き方だと休みやすい。 ●病児保育も良いが、親が休暇を取り、家庭で看病することができる働き方、きちんと子どもを育てることができる働き方ができるとよい。 ●キッズランド整備事業では、周辺に飲食店を設ける等の二次的な施設整備があると良い。

<重要業績評価指標(KPI)について>

項目	ご意見等
全体	<ul style="list-style-type: none"> ●2020年に人口5万人を維持できれば目標は達成することになる。このことも全体の評価として挙げてみてはどうか。 ●個別の事業は、複数事業の連携によって効果が生まれるものがある。各事業のリーダーが集まって、情報交換すると良い。 ●評価は国に示すのか。KPIの項目数が少ない。多い方が、問題が浮き彫りになり良いと思う。細か過ぎても駄目だが、端的に良い目標設定をしてもらいたい。
産業	<ul style="list-style-type: none"> ●有効求人倍率は、景気に左右され、また新津も一緒であるため、五泉市の指標としては適切ではないのではないか。 ●ニット製品出荷額は現在100億円を下回っているにも関わらず、基準値で178億円、目標値で185億円となっており、現実と乖離している。
教育	<ul style="list-style-type: none"> ●「寺子屋」の指標で、目標が100%というのは考えにくい数値と思われる。一方で「赤ちゃんふれあい体験」の数値設定は低い。 ●「基礎学力の達成度」は、どのような理由か精査してもらいたい。
PR	<ul style="list-style-type: none"> ●「ホームページアクセス数」について、自治体のサイトは市民向けが主と思われ、対外的なものも含めるべきでは? ●フェイスブックの五泉市に関する民間サイトで「いいね」は4,000件程あるので、目標値1,300件は少ない。

<将来都市像について>

総合戦略の実践に向けて、全市が一体となって取り組むのにふさわしいキャッチフレーズ(将来都市像)について、市職員から提案のあった56案のなかから11案に絞り込み、市民検討委員会の皆さんによる投票や意見交換を行いました。

- 【意見】 ●将来都市像には、五泉市のオリジナリティが欲しい。
●キャッチフレーズから、想いが浮かぶようなものが良い。

今後、皆さんからの意見やアイデアを参考に、キャッチフレーズ(将来都市像)について検討していきます。